



若手職員からのメッセージ

「人の生活に密接に関わる仕事です」

武田 麻依

青森労働局
青森公共職業安定所
職業紹介第二部門
平成29年4月入省



【公務員を目指した理由は】

大学在学中にワークライフバランスや女性の活躍推進、若年者雇用対策、母子家庭の母等の雇用対策などについて考えるようになり、労働行政に興味を持ちました。

【仕事で苦労したことは】

来所された方に対して、その方の最善は何かを考え、対応することに難しさを感じています。職業紹介をする時、どういった職業が向いているか相談する時、履歴書や職務経歴書など応募書類の添削をする時、職業訓練の相談をする時など、常に個々の方に応じた柔軟な対応が求められます。先輩方の対応の仕方を見て、日々勉強中です。

【公務員になってよかったことは】

先輩方が優しく、なんでも聞きやすい雰囲気です。色んな制度を覚えなければならず、わからないことだらけですが、すぐ相談できる環境です。

【公務員を目指す方へのメッセージ】

公務員と言っても、様々な公務員があります。説明会に参加したり、実際に職場をのぞいてみたりしてください。意外な発見があるはずです。「ここで働きたい！」という意思が試験を乗り切る原動力になります。試験ももう一息です。体調管理には気を付けて、頑張ってください。



若手職員からのメッセージ

「利用者と日々接することで、
自分自身の成長を実感できる仕事」

平 千夏

岩手労働局
二戸公共職業安定所
管理課給付係
平成29年4月入省



【公務員を目指した理由は】

特定の利益のためではなく、中立な立場から公共のために働くことが自分の理想の働き方だと思い、公務員を目指しました。労働は人生の大半を占めます。近年は労働に絡んだ問題が多く、労働に関して悩んでいる方が多い状況の中、労働に関する仕事をする事で自分が何か役に立てることができたらと思い労働行政を志望しました。

【仕事で苦労したことは】

窓口対応において、マニュアル通りの説明では納得してくれない方への対応の難しさを感じました。どうしてそのような決まりがあるのか、といった突っ込んだ質問をされて答えられないことがありました。日々、勉強中です。

【公務員になってよかったことは】

職場の雰囲気が良いことと、福利厚生も充実していて仕事を長く続けられるような環境があることです。また、労働局は定着局を選択できる点も魅力的だと思います。現在は雇用保険の給付業務に携わっていますが、この制度によって失業された方の生活を少しでも支えることができていると思うと、やりがいを感じます。

【公務員を目指す方へのメッセージ】

自分はこの分野にしか興味がないと決めつけず、公務員にもたくさんの業種がありますし、様々な説明会に参加して、雰囲気を感じてみてください。そのうえで労働行政に少しでも興味を持った方は、ぜひ労働局を目指してくださいね！



若手職員からのメッセージ

「やりがいと貢献を感じられる職場です。」

吉田 佳菜恵

宮城労働局
総務部総務課
会計第二係
平成29年4月入省



【公務員を目指した理由は】

大学での講義や自身の経験から、より多くの方の働くことのやりがいを創る仕事がしたいと考え、労働局を志望しました。中でも、利用者の方と直接関われるハローワークでの窓口業務にはとても魅力を感じました。

【仕事で苦労したことは】

局や各署所で必要な物品を購入する際の契約業務を担当しています。原課(購入を希望する部署)と業者との連携・調整や正確な事務処理に苦労しますが、ひとつの仕事を終えるごとに大きな達成感を得ることができます。

【公務員になってよかったことは】

日々やりがいを感じて仕事できることです。総務課は直接利用者の方と接する機会は少ないですが、自分の仕事が職員の業務を支えていて、それが間接的ではあれ利用者の方への貢献につながっていると思うととてもうれしいです。

【公務員を目指す方へのメッセージ】

何のために、誰のために、なぜ働くのかを意識しながら、自分が求める結果を目指して頑張ってください！心から応援しています！



© CamStock Photo - iagat17102

若手職員からのメッセージ

「地域企業の働き方改革を推進し
地域をより良くする仕事です」

佐藤 宏基

秋田労働局
雇用環境・均等室
指導係
平成29年4月入省



【公務員を目指した理由は】

私は人材系企業での就労経験があり、その経験を通じ、愛着ある地域と働く人のために違った形で貢献したいと思い公務員を志望しました。その中でも厚生労働省のコンセプトである「ひと、暮らし、みらいのために」という指針に惹かれて秋田労働局を志望しました。

【仕事で苦労したことは】

私は子育てサポート企業の認定マークである「くるみん」の取得促進の業務を担当していますが、取得に関する説明には毎回苦労しています。しかし、丁寧に説明を行い、企業の方も納得して働き方の改革や改善に取り組んでいただけた時には、その苦労も忘れてしまいます。

【公務員になってよかったことは】

仕事の進め方を工夫すれば、有給休暇も取得しやすいので、趣味の時間を思う存分楽しんでいます！また、働き方に関する制度を周知・啓発する部署のため、育児休業を取得する「イクメン」もいたり男女ともに働きやすい環境です。

【公務員を目指す方へのメッセージ】

入省1年目の私から労働局の魅力について簡単に3つご紹介します！【1】とても働きやすい環境であること【2】時代のニーズや変化・多様化に対して柔軟な組織だということ【3】全国各地に同期の仲間がいることです。実際に働いてみると実感することなので、いろいろな選択肢のなかからぜひ労働局を選んでほしいと思います。地域や人に密着した仕事をすることに価値を感じる皆さんを応援しています！



若手職員からのメッセージ

「地域の活性化に貢献したい」

木村 晃大

山形労働局
山形公共職業安定所
雇用保険適用課適用係
平成29年4月入省



【公務員を目指した理由は】

私が労働行政に携わろうと思った理由は、雇用という面から、地域の活性化に貢献したいと考えたからです。今は地方の人口流出や、雇用のミスマッチが問題となっています。労働行政も職業紹介から雇用保険まで様々な分野がありますが、そのような業務を行い、人が働きやすい環境を作り出していくことで地域を活発なものにできるのではないかと考えました。

【仕事で苦労したことは】

窓口業務となるので、様々な方がいらっしゃいます。ニーズをうまく聞き出す必要があるので、その対応に難しさを感じています。また、雇用保険は覚えることが多く、窓口や電話対応の際、すぐに回答できない場面が多々あります。覚えることが多いということは、自分の成長が実感しやすいということでもあります。できることが増えると、達成感にもつながります。

【公務員になってよかったことは】

研修が充実していると思います。特に新人研修では、東北ブロックの新規採用職員が集まって行うものがあります。県内だけでなく県外の職員ともつながることができることは、業務を行う上でも非常に参考になります。また、休暇も取りやすく、ワークライフバランスに長けているのも魅力の一つです。自分の時間をしっかり取ることができるので、気持ちよく仕事に取り掛かることができます。

【公務員を目指す方へのメッセージ】

試験の勉強や面接の練習等ある中で、不安や迷いを感じている方もいると思います。非常に大変な時期だと思いますが、それを乗り越え自分を信じ、目指す公務員になれるように頑張ってください。覚えることが多く経験も必要になる業務で、私もまだまだ未熟者ですが、一緒に働ける日を心待ちにしております。応援しております！



若手職員からのメッセージ

「人とのつながりを実感できる職場です」

黒川 昂

福島労働局
会津若松公共職業安定所
求人・企画部門
平成29年4月入省



【公務員を目指した理由は】

私たちの生活と労働は切っても切り離せない関係であり、そんな重要性がある中で働きたいと思い労働局を選びました。また、労働局では、より多くの人との関わりの中で成長できると思えたことも理由の1つになります。

【仕事で苦労したことは】

求人部門では、求人に関するだけでなく、保険や助成金など様々なことを事業者様から聞かれるため、幅広い知識が必要になります。そのため、幅広い知識を習得しつつ、事業者様に納得していただけるような伝え方ができるよう日々勉強中です。

【公務員になってよかったことは】

事業者様から「充足したため求人を取り消して欲しい」との連絡を受けた時は、人と仕事を繋ぐ一端を担えた実感を持つことができるので、この仕事を選んで良かったといつも感じています。また、休暇制度がしっかりしているため、個人の時間も持つことができ、仕事とプライベートの時間にメリハリをつけられることが魅力的です。

【公務員を目指す方へのメッセージ】

労働行政は人と仕事だけでなく、人と人とを繋ぐものだと思っています。ですから、人と関わるのが好きな方は労働局に向いていると思います。長かった公務員試験もあと少しなので最後まで諦めず頑張ってください。